

年 組 名前:

問1

身のびちよう えいが
身延町が映画「シン・ウルトラマン」の
ロケ地になっています。
えら 選ばれた理由を教えてください。

.....
.....
.....

問2

身のびちよう ち
身延町にとって、ロケ地となることの
メリットに、何がありますか。

.....
.....
.....

「シン・ウルトラマン」身延で撮影

身延町は広報紙6月号で、公開中の特撮映画「シン・ウルトラマン」のロケ地に選ばれたことを紹介している。撮影が行われたのは2020年秋で、昔ながらの街並みが残っている点が選定の理由。映画を撮影した樋口真嗣監督のインタビュー記事も載せている。

作品は、巨大不明生物「禍威獣」が出現した現代日本。政府が立ち上げた「禍威獣特設対策室」メンバーの活躍を描く。2年前の撮影では、身延高校近くの塩沢橋にエキストラ約30人が集合。禍威獣と戦う場所から避難する住民役を演じた。

町によると、樋口監督は身延町を選んだ理由として、「どこか懐かしい原風景のように見える場所を探し回った」と説明。「身延町には、僕らが子どものころから見慣れていた山の麓の町みたいな感じがとてもきれいな状況で残っていた」と語っている。1960年代に登場した初代ウルトラマンの景色と重なるような場所での撮影を考えていたという。

映画のロケ地を巡る聖地巡礼の一環として、撮影場所を訪れる観光客もいるという。町企画政策課の担当者には「映画をきっかけに身延町を訪れてくれる人が増えてくれればうれしい」と話している。〈小林諒〉

**町広報6月号で紹介
監督インタビューも掲載**

(2022年6月29日付 山梨日日新聞18面)

問3

あなたが映画監督だったら、どのような場所で、どのような映画を撮りたいですか。

場所
映画
.....
.....